

西小は 大きな 家族

Family

～校長のたわいもない独り言・その2～

平成31年4月5日（金）No.1

発行人

本年度もまた1年間お付き合いください<m(_)_m>の川崎先生(^_^)/~

◆登校してくる子どもたちがみんな笑顔（4/3：水）◆

これはとてもうれしくなる。春休みを終えて登校してくる子どもたちの顔が明るい。だから自ずと早く学校に集まってくる。8時5分にはほとんどの子どもたちが学校に着いている。早く行きたくなる学校。子どもが笑顔になる学校。それが楡形西小学校。

◆そして新年度一発目の◆

ジャンケンに負ける。うららかな春の良き日、満開の桜の下。ぽかぽか日差しでウキウキするような一日のスタート。に、負ける(T_T)。ま、でもね、川崎が気分良いときは、その分だれかが負けて ↓ になるんだよね。だから、いいんだ、負けても。いいんだ、いいんだ。子どもが幸せなら。いいんだ、いいんだ。(6年生の謝恩会の時にお母さん方に大負けして、その流れが続いているのかあ〜。あっ、一人だけに勝ちました(^)v

◆「校長先生が異動しなくて良かった〜」◆

と言ってくれる4年女の子。これ、マジにうれしい〜。＼(^o^)/＼(^o^)/＼(^o^)/
と思っていたら、「ジャンケンに勝てる相手がいなくなったら困るもん」……………
(一一)(一一)(一一)。へいへい。

◆新2年生の男の子が〜◆

下から川崎を見上げて心配そうに「校長先生、ここまだ痛い？」とほっぺに手をあてる。もう！おもわず頭をなでなで。

◆新任式・始業式（4/3：水）◆

あたらしい4名の先生を迎えての新任式・始業式。いつものように階段を上がってあやめホールに向かう。そこに人がいるのか？というくらい静まり返ったホール。あーっ、いつもの西小だ。シュッ！とした動きで前へならえ。前の人に合わせて礼、そして一点を見つめる真剣な聞く態度。これこれ、これも西小。

担任の先生の発表は大きな盛り上がりを見せる。それはそうでしょ。だって1年間のスタートがこの時点から始まるのだから。しかし子どもたちの愛しいところは、同じ先生になっても新しい先生になっても、まったく同じように受け入れて“なついて”いく。本当に微笑ましいホールでのひとコマ。

◆今年は「あいさつ名人」を目ざす◆

西小の子どもたちはよくあいさつをする。でもここで満足しちゃあいけない。なんてったって山梨一、日本一をはるかに超えて、宇宙一を目指すんだから。「いつでも・どこでも・誰とでも」そして「自分から」。いたるところで、子どもたちの元気なあいさつが響くって素晴らしいことだと思う。目指せ「あいさつ名人」。